



月	日	行事内容	参加対象者
5	22	ホテル観賞会	どなたでも
7	25	バレー&グラウンドゴルフ大会	地域住民
9	19	敬老会	71歳以上の地域住民
	26	運動会	小学校、地域住民
10	3	グラウンドゴルフ大会	地域住民
	未定	オカリナ演奏・星空観測会	どなたでも
11	28	歩こう会&「潤ヶ野フレンドパーク」落成式	どなたでも
12	上旬	イルミネーション点灯式	どなたでも
1	7	七草祝い	潤ヶ野小学校に 入学予定の新一年生
2	13	ふるさと自慢市&文化祭	どなたでも

～ “うるがのピックアップ” コーナー ～

こちらのコーナーでは、潤ヶ野の色々なことを紹介していくコーナーです！今回はコミュニティ協議会で新たに発足した「未来共創部」と、市役所との懸け橋「地域支援員」について紹介します！

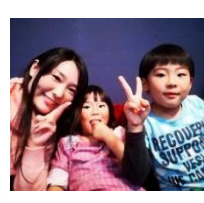
未来共創部：野迫 昌平



新しく発足した未来共創部部長の野迫です。未来共創部は若年層が中心になって、若い目線で潤ヶ野を盛り上げようと発足しました。

現在は、潤ヶ野に子どもたちが遊べる遊具の設置や、潤ヶ野の空き家を有効活用する計画、冬のイルミネーションなどを考えています。発足したばかりなので、まだ手探りの段階ですが、潤ヶ野という地域が少しでも活気付いたらいいと思います。

地域支援員：川崎 桃子



4月から市役所企画政策課で地域支援員として潤ヶ野の担当をさせていただく川崎です。3年間地域おこし協力隊として活動していましたが、

これから大好きな潤ヶ野の担当として活動できるのがとっても嬉しいです♪片野集落に住み、子どもたちは潤ヶ野小学校とたちばな子ども園に通っています。今回、この「たより」も会長と相談して作成させていただきました！どうぞよろしく願いいたします。

★ 募集 ★

未来共創部員を募集しています！20、30代の皆さん、私たちと一緒に活動しませんか？ご興味のある方はお声掛けください！

発行 潤ヶ野校区コミュニティ協議会

毎月第1月曜日に定例会を開催しています。地域のお困りごとがありましたら、自治会長を通して教えてください！

コミュニティ協議会長 下出：080-5287-6039

潤ヶ野コミュニティだより

潤ヶ野校区コミュニティ協議会会長あいさつ

潤ヶ野校区公民館は令和3年3月14日に、旧出水中学校体育館において令和2年度潤ヶ野校区公民館定例総会・令和3年度潤ヶ野校区コミュニティ協議会設立総会を開催し、令和3年度から「潤ヶ野校区コミュニティ協議会」に移行しました。

これまでの潤ヶ野校区公民館の活動等に、ご理解とご協力をいただきありがとうございました。これからはじまります潤ヶ野校区コミュニティ協議会の活動にも、変わらぬご理解とご協力をお願いいたします。

3月14日の設立総会では、郷土芸能保存会の皆様による「てべし」の披露もあり、協議会の船出に花を添えていただきました。この場をお借りしてお礼申し上げます。（2ページに新聞記事あり）



下出 廣太郎 会長



コミュニティ協議会準備委員会の様子



3月14日 設立総会

潤ヶ野小学校長あいさつ

元気な新入生4人を迎え、全児童数32人で令和3年度がスタートしました。

校区の皆様方には、かねてから本校教育活動に対しまして、深いご理解とご支援を賜り心から感謝申し上げます。

子どもたちは、豊かな自然の中で、生き生き、伸び伸びと学校生活を送っています。素直で明るく優しい子どもが多く、元気な声が運動場に響き渡っています。

子どもの成長には、親や教師、地域など周りからの愛情やコミュニケーションがとても大切です。校区の皆様には、コミュニティ協議会の充実と共に、ぜひ、小学校にもお越しいただき、潤ヶ野で学ぶ子どもたちに豊かな心が育つよう、力をお貸しください。よろしく願い申し上げます。



潤小HP



坂口 利一 校長



4月6日 入学式

志布志市で初めての、

「地域コミュニティ協議会」が設立！！



今まで
12自治会
潤ヶ野校区公民館
ふるさとづくり
委員会 など

移行

令和3年
4月から

潤ヶ野校区 コミュニティ協議会

【設立趣旨】

私たちの潤ヶ野校区は、幾世代にわたり地域の清流として守ってきた前川があり、全国的に少ない清流を親しむ場として活用されています。豊富な自然環境に恵まれた小規模校の特性を生かした特認校である潤ヶ野小学校やたちばなこども園もあり、住民同士が触れ合う機会も多く、子どもたちの健全育成に地域として取り組んでいます。

しかし、生活を取り巻く環境も変貌し、少子高齢化と人口減少の急激な進展などから人と人の「つながり」も希薄化していく現状にあります。

また、自然や生活環境、地域防災・防犯、教育、地域福祉、スポーツ・文化、経済振興、コロナ禍など様々な課題があり、みんなで考え、地域が一体となって取り組んでいかなければなりません。

そこで、これまでの校区公民館、ふるさとづくり委員会、各自治会などを中心に熱心に取り組まれてきた大切な地域活動を基盤として、潤ヶ野地域の総意に基づき、地域課題の自主的な解決により、「活力と潤いに満ちた結の潤ヶ野」を目指すため、ここに『潤ヶ野校区コミュニティ協議会』を設立するものです。

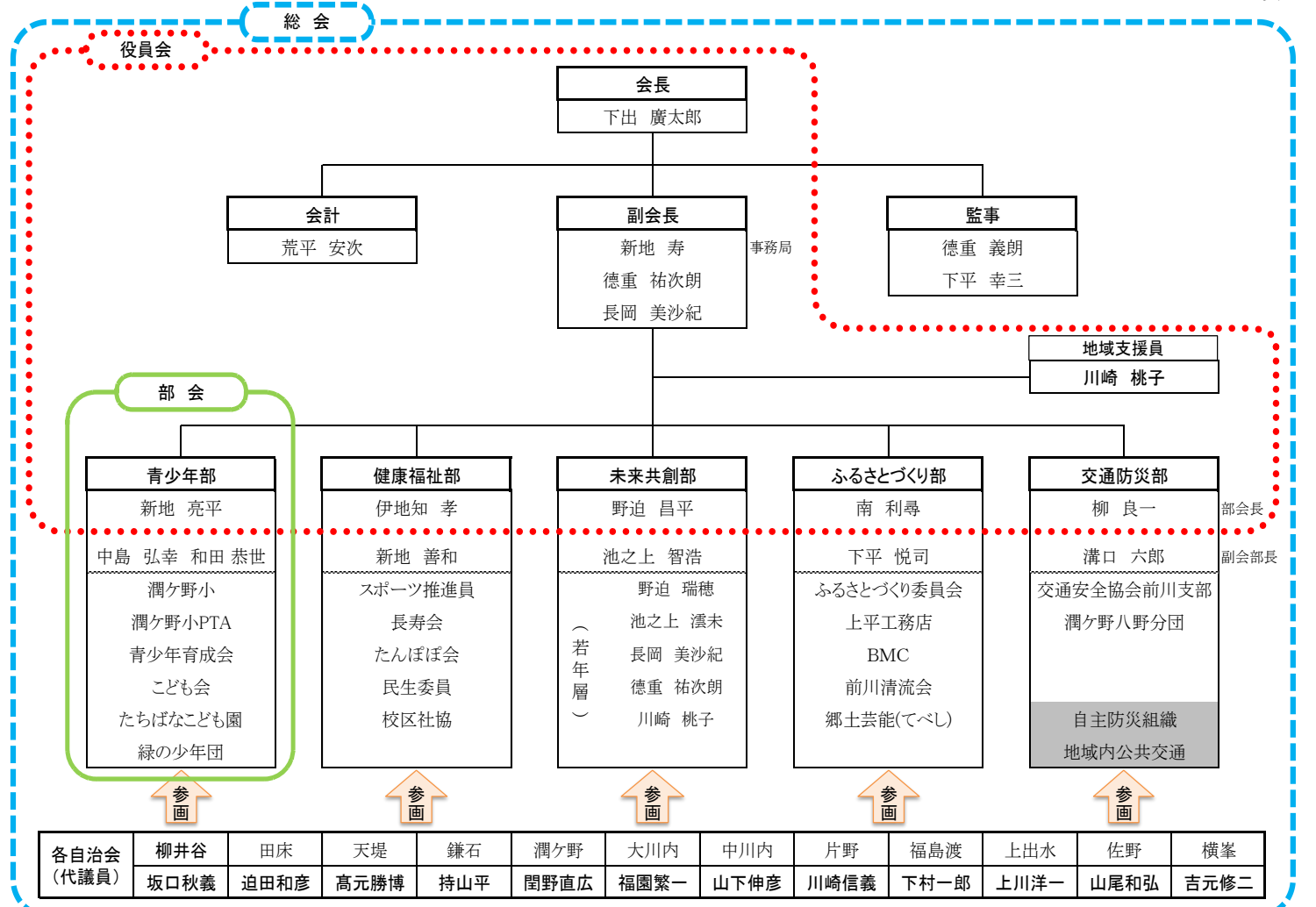
令和3年3月14日

潤ヶ野校区コミュニティ協議会設立準備委員会
委員長 下出 廣太郎

コミュニティ協議会の役員名簿

潤ヶ野校区コミュニティ協議会 組織図

R3.4.20現在



祝 潤ヶ野校区コミュニティ協議会 設立趣旨 祝

【これまでの経緯】

志布志市では、『共生・協働の地域づくり指針』に基づき、概ね小学校区の範囲で地域づくりを支える新たな組織として、「地域コミュニティ協議会」を立ち上げ、「共生・協働によるまちづくり」の取組みを推進しています。

それを受けて、潤ヶ野校区では令和元年9月に市内で3か所目となるモデル地区に指定され、「潤ヶ野地区地域コミュニティモデル推進委員会」を立ち上げ、住民意識アンケートや、自治会長へのヒアリング調査、先進地研修などを行いながら、これからの地域づくりの姿を検証してきました。様々な角度から検証した結果、潤ヶ野地区が抱えている高齢化による地域の関係性の希薄化や1自治会あたりの会員数減少、地域の担い手不足などの地域課題解決のためには、地域で活動している様々な団体や学校が支えあえる組織、「地域コミュニティ協議会」への移行が有効であると結論を出しました。

具体的な組織化に向け、令和2年11月には12名の地域の代表者により「潤ヶ野コミュニティ協議会設立準備委員会」を設置し、毎月第2月曜日に定例会を行い、ワークショップを開催しながら、組織体制案、規約案、まちづくり計画案、予算案を作り上げてきました。そして、令和3年3月の公民館定例会において報告会を開催し、令和3年3月14日には「潤ヶ野校区コミュニティ協議会設立総会」を開き、地域の将来像として設定した「活力と潤いに満ちた結の潤ヶ野」を創るため、本協議会結成の運びとなりました。